

2020年7月10日に国際フェンシング連盟の理事会の決定として連絡がありました。今後の競技スケジュールやランキングの取り扱いに関する主な決定事項の要旨は以下の通りです。その他事項、および、詳細は添付の英文資料をご参照ください。

・東京オリンピックへの出場資格について

2021年に開催が延期された東京オリンピックへの出場資格を決める試合として延期となっているグランプリ大会1試合、ワールドカップ4試合については、主催者が開催可能であれば、2020年に開催が予定されていたスケジュールと地域を踏襲する形で2021年3月に実施する。また、地域別最終選考会についても、主催者が開催可能であれば、2020年に開催が予定されていたスケジュールと地域を踏襲する形で2021年4月後半に実施する。

・2020/2021 競技会カレンダーについて

参加国の出場に支障が無い状況となれば、2020年2月に国際フェンシング連盟理事会が承認したカレンダーに従い、2020年11月から国際競技大会を開始する。尚、9-10月に予定されるサテライト大会は実施しない。再延期等については8月中に判断を行う。

・ランキングの取り扱いについて

現状「凍結」となっているオリンピック出場権のためのランキングについては、延期となっているグランプリ大会1試合、ワールドカップ4試合の開催にともない「再稼働」する。尚、2020年11月から2021年2月に開催される国際競技大会のポイントはオリンピック出場権には考慮されない。それらのポイントは「並行」ランキングとして別途集計され、東京オリンピック終了後にランキング・ポイントに反映される。

・2020年（2019/2020 シーズン）年間ランキングについて

2020年のジュニアおよびシニア年間ランキングは、個人およびチームともに、2020年3月に集計が停止された現状のランキングによって決定される。

以上